



広報

# かつやま

Katsuyama City Newsletter

6月号

No.572

平成15年6月12日発行

“麦秋”こがね色

CONTENTS

環境特集

女性模擬議会

勝山市のこれから

Hot・話題

出会いふれあい

麦畑 (村岡町五本寺)

# 6月は

# 環境月間

です

知っていますか？

今、地球におきてる環境…

身の回りにはどんな環境…

- 二酸化炭素増加による地球温暖化
- フロンガスによるオゾン層破壊
- 森林消失（森林破壊）
- 酸性雨の広がり
- 森林消失（森林破壊）
- 水質汚濁
- 大気汚染
- ごみの増加

ご存知ですか？ 6月5日は「世界環境デー」です。

国は6月を「環境月間」、6月5日を「環境の日」としてさまざまな催しを実施しています。

勝山市でも「豊かな自然との共生のもと『ひと』を大切にする参加と交流の『まちづくり』をめざし、6月の環境月間を機会に、身近なごみや地域の環境美化から地球温暖化まで幅広い環境問題について考えてみたいと思います。

## 家電製品を 購入予定のかたへ…



これから新しく家電製品を購入されるかた、〈省エネラベル〉をご存知ですか？〈省エネラベル〉とは、省エネ基準を達成した5つの家電製品（エアコン・照明器具・テレビ・冷蔵庫・冷凍庫）につけられた緑色のマークです。たとえ値段が高くても長く使う物は緑のマークの製品を買うとお得です。

## 新エネルギー 『太陽光発電』



太陽光発電は燃料に限りがなく、温暖化の原因とされる二酸化炭素も発生しないクリーンエネルギーとして最も期待されている新エネルギーのひとつです。

日本では、家庭や職場を中心にエネルギー消費量が増え続けています。そのためエネルギー資源を大切に使うことはもちろん、地球温暖化の原因となっているCO<sub>2</sub>（二酸化炭素）などをエネルギー消費の面から減らすことが求められています。

家庭や身の回りの  
ちよつとした心がけで

地球の緑を守ることができま

## 家庭で出来る省エネ術

		CO <sub>2</sub> 削減	省エネ額
リビング	テレビ	1時間短縮(28インチ)	4.90kg 820円
	エアコン	温度設定を27℃から28℃に	1.96kg 330円
キッチン	冷蔵庫	詰め込みすぎないように	8.21kg 1,370円
	電気ポット	長時間使わないときプラグを抜く	12.89kg 2,150円
浴室・洗面所	洗濯機	まとめて洗濯(定格容量の4割から8割に)	0.72kg 120円
	浴室	お風呂は間隔をあけずに入る	24.46kg 1,800円
車	アイドリングはしない(5分間/1回→0回)	10.45kg 9,140円	
	急発進、急加速をしない	18.01kg 15,800円	

その他

待機時消費電力を減らすために  
主電源を切り、プラグを抜く。

※すべて1台の年間あたりの省エネルギー効果です。

# 一人ひとりの心がけで 美しい地球を子孫に残そう!



地域や職場での  
取り組みが大きな力に

今、市内では家庭や身の回りだけでなく、自分たちの住むまちや職場の環境のことを考え、地域ぐるみでの河川清掃や職場ぐるみで環境美化活動に取り組む動きがはじまっています。

職場ぐるみで環境美化に取り組んでいます。

## アユが育つよう 九頭竜川の水質を守るよう!



北郷小学校の5・6年生40人が5月13日に北郷町坂東島の九頭竜川で稚アユ約10万匹の放流を体験しました。

九頭竜川中部漁協の川村和作組合長から稚アユ放流事業の概要について説明を受けたあと、児童たちは一人ずつバケツに稚アユを入れ、「大きくなれよ!」と声をかけながら静かに川に放流しました。

稚アユが大きく育ち、たくさんの釣り客が楽しめるように九頭竜川の水質を守っていききたいものです。

## 「地球や身近な環境に負担の少ない商品」を選ぶグリーン購入を実施しましょう

毎日の買い物の際に考えることが環境をよくするためのスタートになります。最近お店でよく目にする【環境ラベル】。これは環境に負担の少ない商品に表示されており、文具・日用雑貨・衣類・家電・自動車など食品を除いたほとんどの商品が対象となっています。



エコマーク  
(財)日本環境協会が商品の種類ごとの基準に基づき商品を確認。



グリーンマーク  
トイレットペーパー、ノート、コピー用紙など古紙を再生利用した製品につけられている。



古紙配給率100%再生紙を使用しています

再生紙使用マーク  
再生紙の印刷物に表示できるマーク。Rの横の数字が古紙配合率を示す。

毎月10日と20日は  
ノーレジ袋デー  
マイバック運動の日です

省資源と、ごみの減量のために、お買い物には、自分のバックを持参して、レジ袋を受けとらない運動にご協力ください。



勝山市女性ネットワークの主催による初めての「女性模擬議会」が勝山市議会の議場で開催されました。11名の女性議員が質問に立ち、子育て支援、環境問題など幅広い市政の課題について、山岸市長をはじめ、関係部課長と論戦を繰り広げました。

市では今回の質問や提案を今後の市政運営の参考にしていくことにしています。なお、特集では各女性議員の代表的な質問を一項目選んで掲載させていただきます。

# 女性模擬議会

—女性模擬議員—

木村美彌子(勝山市連合婦人会)

義野陽子(一般公募)

伊藤幸子(勝山市国際交流女性の会)

石田江子(一般公募)

前田久江(一般公募)

酒井ゆき丞(勝山市更生保護女性の会)

山口紀子(勝山商工会議所女性会)

山岸登美子(一般公募)

花山文子(一般公募)

坂井芳子(ふるさと活性化協議会)

上杉京子(退職公務員連盟勝山支部女性部)

安岡ミチ子(福井県ガールスカウト第26団リーダー会)

石畝千恵子(ふくいソフィア勝山部会)

久保陽子(勝山市連合婦人会)

大六百合子(勝山市赤十字奉仕団)

田中道子(JAテラル越前女性部)

村田明子(勝山市消費者団体連絡協議会)

織田佐和子(勝山市食生活改善推進員連絡協議会)

梅田美千代(シアター勝山)

山岸祐子(勝山地域ファミリーサービスクラブ)

開会司会 勝山市交通安全母の会 松田秋尾

## 男女共同参画推進条例の 制定予定と内容について

勝山市連合婦人会 木村美彌子



早期の男女共同参画推進条例の制定が必要と思われませんが、条例制定の時期やその内容はどのようなのでしょうか。

**答**

男女共同参画推進条例の制定は、今後の重要な課題ですが、当面は基本計画を着実かつ具体的に推進することにより、勝山市における男女共同参画社会の実現に努めて、その取組みを通じ、早期の条例制定に向けて研究をします。

## まちづくりイベントや まつりの活性化について

一般公募 義野陽子



今年の夏祭りには若い人たちがさらに参加できるように配慮をお願いしたいと思いますが、計画はどのようになっているのでしょうか。

**答**

「勝ち山夏物語」として昨年同様積極的にPRし、市民の参画をもとめていきます。昨年の反省を踏まえて表彰審査、会場設営などの点で改善を図り、さらに充実した大会になるように実行委員会を取り組んでいるところです。



在住外国人との  
交流について

勝山市国際交流女性の会 伊藤幸子



最近、海外からの研修生の姿をよくみかけます。こういった研修生のかたに対してこういった活動を行っているのでしょうか。

**答** 中国からの研修生を中心に多くの在住外国人が市内の繊維会社で研修をしています。今後はこれらの在住外国人との交流促進に向けて関係団体と協力しながら行事への参加依頼に取り組んでいきます。

安全で安心な農産物の  
地産地消について

一般公募 石田江子



安全で安心な地元農産物の供給に向

けて行政として生産者の採算性の向上を図りながら「地産地消」を具体的にどのようにして推進するのでしょうか。

**答** 消費者のもとめる安全で安心な食料の安定的供給をめざしたいと考えています。また、農産物の「地産地消」を図るため、勝山市ふるさと活性化協議会等が検討会や研修会を開催し、直売所を設けていますので、市としても意欲のある生産グループの活動を支援していきます。

高齢社会における  
「健康福祉センターの  
建設予定」について

一般公募 前田久江



市民が完成を待ち望んでいる（仮称）健康福祉センターの完成予定時期と設備の内容はどうなっているのでしょうか。

**答**（仮称）勝山市健康福祉センターは、旧勝山病院跡地において平成15、16年度の2か年で建設をすすめる予定です。なお、総面積は3230平

方メートル、事業費は約11億円を予定しています。

この施設は、福祉機能と、保健機能を備えた総合的なサービス拠点として位置づけ、バリアフリーの施設として建設を計画しています。

少子化の現状と対策及び  
結婚相談への取組みについて

勝山市更生保護女性の会 酒井ゆきえ



男女ともに晩婚化が進み未婚率が上昇し、出生率が低下、少子化が進行しています。勝山市の子育て支援策と結婚対策についておたずねします。

**答** 子育てと仕事の両立を支援するため保育事業の充実を図りました。保育料の減額などに加え、「すくすく育成奨励金制度」を実施しています。結婚はお互いが思いやりを持ち、認め合い生活をスタートさせることです。さらに、青年を対象とした学級や講座の開催について検討します。また社会貢献活動や「かちやまワッショイ」への参加を通じて男女が出会い、交流の機会が増えることを期待しています。



傍聴席では多くの市民が熱心に見学されました。

## 勝山市の活性化、元気な 勝山の創造について 「市街地における 空き店舗対策」

勝山商工会議所女性会 山口紀子



勝山市の活性化のためには産業の活性化に加え、人が集まるための環境整

備も必要ですが、行政として空き店舗を活用し、創業意欲をわかせるような支援策についてどのように考えているのでしょうか。

**答** 商店街活性化推進事業補助金を平成12年度に創設しています。この事業は、ハード事業のほかに、空き店舗の賃貸借料の助成や新規イベントなどのソフト事業や景観保全に配慮した外装工事などにも対応しています。みなさんからのご意見を踏まえて、制度化したものです。積極的にPRに努めていきます。

## 中学校給食の 今後の取組みについて

一般公募 山岸登美子



中学校給食が改善されましたが、夏に向けて温かい汁物が適当かどうかなどの課題に向けてアンケートの実施、給食業者を交えた情報交換会の開催などをできませんか。

**答** 今回、「温かい物は、温かく食べる」方式に改善したこともあり、一旦、殺菌温度まで十分に加熱したも

のを冷やす場合、雑菌等の繁殖が懸念され食中毒の危険性が出てきます。これからも生徒の意見等を聞きながら、よりよい学校給食にしていきたいと考えています。

## 広域ごみ処理施設の 現状とその内容について

一般公募 花山文子



ごみの自己処理に向けて奥越2市1村で計画している、ごみ処理施設の進捗状況及び完成時期はいつになるのでしょうか。

**答** 大野・勝山地区広域行政事務組合における広域ごみ処理施設建設計画は、当初中間処理施設の建設を予定していた和泉村での同意が得られず、計画が遅れていましたが、現在は大野市内での建設に向けて関係地区の理解を得るなかで都市計画決定の手続きを進め、年度内に着工し、平成18年3月までの完成をめざしています。

また、最終処分場は勝山市内で候補地を絞り、環境影響調査をすすめているところです。

## 勝山駅前活性化に向け 農産物生産者と消費者との 交流の場の創設について

ふるさと活性化協議会 坂井芳子



勝山駅の駅舎の複合施設化を検討中とお聞きしていますが、地元特産物の販売や伝承料理などの提供などができないでしょうか。

**答** 勝山駅の複合施設化に際しては、大正時代の面影を残す外観はそのままに、観光客の案内機能、情報発信機能をそなえた施設として、また、鉄道を利用する市民の交流機能をあわせ持った施設として整備していく方向で検討しています。あわせて駅周辺を一体的に整備していきたいと考えています。

### 女性模擬議会を終えて



議長 安岡ミチ子さん

心配していたほどは、緊張はしませんでした。これを契機に女性がもっと社会の中で自分のやりたいことをつかんで欲しいと思います。特に若い女性にはチャレンジ精神をもって欲しいです。また、これが各家庭で女性だけではなく男性も男女共同参画社会の実現について考える機会になるとうれしいですね。



副議長 石畝千恵子さん

今日は傍聴席もいっぱい感激しました。本当の議会でもいつも傍聴人でいっぱいになれば素晴らしいと思います。男女にかかわらず、自分がしたいことに自覚を持って挑戦することが、まちづくりにつながっていくのではないのでしょうか。女性議員それぞれが自分の立場で話ができよかったと思います。

### えちぜん鉄道(株)の 利用促進について

退職公務員連盟勝山支部女性部  
上杉京子

えちぜん鉄道の市街地乗り入れの将



来展望と利用客増加に向けた計画についておたずねします。

**答** えちぜん鉄道の市街地乗り入れにつきましては、将来的な課題として検討していきたいと思っています。

利用者増の施策として定期券、回数券等の購入に対する助成事業を引き続き実施していくほか、市民のみなさんのノーマイカーデー参加、小学校の遠足などにおける電車の利用をお願いしています。また、パークアンドライド、駐車場の増設などを実施していきます。

### 男女共同参画社会の実現に向けて

勝山市長 山岸正裕

私は、男女を問わず、これからの社会に生きる人たちに、「自己の主体的な生き方の確立をめざしてほしい」と思っています。

そのための目標設定をしつかりもち、努力をすることによって、社会が制約している、または阻害しているものが、具体的に見えてきます。

見えてきたものが、女性が男性に比べて制約されていたり、同等でなかったりする事からであれば、それを変えていく努力をする。それは女性のためにもみする努力ではありません。男と女で成り立っているこの社会を、男性も女性も共同して力を出し合い、より良いものにするために、必要であるという考え方は、私にはありません。

このようにめざすものがあれば、女性の社会参画が一層深みを増し、多様性を持って広がっていくことでしょう。

そして真に、女性が男性と同じように参画ができる社会が確

立されれば、男性と女性の役割分担は、自然に合意され、納得されて決まってくると思います。多様化が進む社会の中で、性差(ジェンダー)は、それぞれの人が、その生き方や、考え方、または個性や得意不得意、そのような個人的特性として、とらえられるべきでしょう。

男女共同参画社会の中では、いきいきとした人間性の発露が男性を、女性を輝かせ、それがその人の魅力となります。その結果が、男らしさ、女らしさとして表現されるのであれば、それはそれでいいと思います。ですから、「男らしい、女らしい」と言う言葉自体を否定する、短絡的な考え方はいかなるものかなど、私は思いません。

このように「男女共同参画社会の実現」に対する考え方が、あまりにも短絡的になり、教条的におちいらぬようにすすめていくことが重要ではないかと思えます。

# 勝山市のこれから (その二)

## 「行財政改革に対する

## 基本的な考え方」

勝山市長 山岸 正 裕

国も地方自治体も厳しい財政状況の下、一刻も早くこれを解決することは、国・地方ともに政治の最大課題です。

国と地方合わせて約七百兆円という借金に代表される日本の財政危機の原因は、国の経済・財政政策によるものであり、その責任は、地方自治体や国民に帰せられるものではありません。

地方自治体の財政力を表す指標のひとつに、「財政力指数」というものがあります。これは、自治体の基本的な支出に対して、その自治体の集める基本的な収入の割合を示すものです。

支出と収入がつりあっていれば、「財政力指数1・00」に、収入のほうが大きければ1以上に、支出のほうが大きければ1以下になります。そして1未満以下の

自治体に、収入の不足分を埋め合わせるために、地方交付税が交付されます。現在の日本では、都道府県、市町村の97パーセント近くが1未満以下になっており、全国のほとんどの自治体が地方交付税を受けて財政運営を行っています。

合併をすれば、単純に考えれば、財政規模は合併した市町村の合計分だけ大きくなり、財政需要も合計した分だけ大きくなります。しかし、財政力が強くなるわけではありません。財政力を強くするためには、行政コスト

先月号でお伝えした「いま、市町村合併を選択しなかった理由と今後の対応」に続き、今月は私の「行財政改革に対する基本的な考え方」についてお伝えしたいと思います。

この2つの私のメッセージをお読みいただくことによって、「勝山市のこれから」をどうしていくのか、その方向性をご理解いただけたらと思います。

私は、この「勝山市のこれから」に対する市民のみなさんご意見を今後の市政運営の参考にしていきたいと考えています。

を下げなければならず、合併によって、市長や町長は一人になりますが、合併前の行政サービスの水準を維持し、住民のニーズに応えた政策を実施していくことを前提





に、役所は一つにし、議員や役所の職員も合併前の合計人数よりも減らしていかなければ合併のメリットは出てきません。合併にも究極的には、大きな行財政改革が必然的に伴ってくるという認識がなければなりません。

従って、行財政改革は、合併する、しないにかかわらず取り組まなければならない課題なのです。合併してから取り組む行財政改革は、合併した自治体間の事務の調整項目が膨大になり、利害得失も絡み大変なエネルギーが必要になります。

合併を選択しない勝山市は、合併市町村に先駆けて、自らの意思と、自らの考えで効率的な行財政を行うための改革に取り組み、単独市の優位性を出していかなければなりません。

そこで、今年度において、平成12年1月に策定した「勝山市行財政改革大綱改訂版」を抜本的に見直す作業に入ります。庁内各課から入選した職員でプロジェクトチームを構成し、市長との意向疎通・調整を密にして、数値目標も含めた実施計画を策定していきます。そして平成16年度予算に確実に反映し、市長を本部長とする「行財政改革推進本部」を置いて総合的な連絡調整を行いながら計画的に推進します。この実施計画の進捗状況は、市広報・ホームページ

などを通して、広く市民に公表するものとします。

勝山市が、めざすものは、「自主性・自立性を高め、個性豊かで活力にみちた地域社会の実現」です。そのために、事務事業を徹底的に見直し、行政能力を高め、無理無駄を排除し、効率的な行財政の推進をはかっていきます。

具体的には住民ニーズに対応した行政機構の再編、事業の必要度、優先度および団



行財政改革について議論する庁内プロジェクトチーム

体事務の自主運営も含めた見直し。人件費を含めた経常経費の削減。事業評価システム、自主財源の確保。民間活力の導入。団体補助金の整理合理化。電子自治体の推進。公共工事の入札・契約手続きの改善など、聖域なき行財政改革を断行いたします。

そして議会改革については、定員や議会の削減など、議会に求められている市民の要請をしっかりと捕らえた市議会の自主的な改革を要請するものです。

### ご意見をお待ちしています。

〒911-8501

勝山市元町1丁目1-1

勝山市長 山岸正裕あて

FAX88-1119

E-mail (masahiro-y@city.katsuyama.fukui.jp)

または、  
勝山市のホームページ「市民の声」からも受け付けています。

URL : <http://www.city.katsuyama.fukui.jp>



# SARS

新型肺炎

## 新型肺炎(SARS)について

### 新型肺炎(SARS)が疑われるのは…

①発熱、②咳または呼吸困難などの症状があり③発症前10日以内に中国、香港、台湾などの感染者が多数出ている地域から帰国した人、または看護や介護などを通じ、新型肺炎(SARS)の疑いがある人と濃厚に接触した人です。

### 予防方法は……

- マスク ●うがい ●手洗い
- SARSが報告された地域への旅行を控える。

新型肺炎(SARS)とは…  
中国広東省に端を発し、香港、北京など中国の他の地域にも拡大し、台湾、カナダ、シンガポール、ベトナムなど世界中のいくつかの国でも大きな問題となっている新しく発見された感染症です。治療法、予防ワクチンなどは研究中です。原因となる病原体は世界保健機構(WHO)により新型のコロナウイルスであるとされています。

不安や心配に思われる場合は、  
下記にご相談ください。

奥越健康福祉センター健康増進課(大野庁舎) ☎66-2076  
勝山健康増進課(勝山庁舎) ☎88-0359  
夜間・休日 090-5685-7209(携帯電話)  
勝山市健康長寿課健康増進グループ ☎88-1111(内線514)  
※医療機関に受診される場合は、まず電話にてご相談のうえ指示に従ってください。

## 7・8月の健康診査

問 健康長寿課健康増進グループ(☎内線515・516)

胸部レントゲン	200円	基本健診	1,300円
胃がん	900円	大腸がん(検診申請費)	500円
子宮がん	600円	乳がん	300円

健診日	会場	受付時間	胸部レントゲン	基本健診	胃・大腸がん	子宮・乳がん
7月1日(火)	平泉寺公民館	午前 8:00~10:30	●	●	●	
	平泉寺生活センター	午前11:00~11:15	●			
	大渡集落センター	午前11:30~11:45	●			
	大矢谷公民館	午後 1:30~ 1:45	●			
	岩ヶ野集落センター	午後 2:00~ 2:15	●			
	壁倉福田宅前	午後 2:30~ 2:45	●			
7月2日(水)	平泉寺公民館	午後 1:30~ 2:00				●
7月3日(木)	北児童センター	午前 9:00~10:30	●	●		
	旭町2丁目区民会館	午後 1:30~ 2:30	●	●		
7月22日(火)	成器南幼稚園	午前 9:00~11:00	●	●		
		午後 1:30~ 2:30	●	●		
7月28日(月)	教育福社会館	午前 8:00~11:00	●	●	●	
		午後 1:30~ 2:20	●	●		●
8月5日(火)	教育福社会館	午前 8:00~11:00	●	●	●	
		午後 1:30~ 2:20	●	●		●
8月6日(水)	教育福社会館	午前 8:00~10:30	●	●	●	

年に1回は健診を受けましょう。

## 真っ赤に”お色直し”

5月24日、大野勝山塗装工業協同組合による市内消防団ポンプ庫のシャッター等の塗り替えが行われました。

同組合は、毎年公共施設の塗装ボランティアを行っており、今年は市内4か所のポンプ庫の塗り替えを実施しました。

早朝から作業にあたった塗装業者らは、ポンプ庫のシャッターのさびを丁寧に落とし、さび止めの吹き付けをした後、真っ赤な塗料で鮮やかにシャッターを塗り上げていきました。

同組合では、来年、残りの4か所のポンプ庫の塗り替えを行い、2か年で市内の8分団のポンプ庫をリフレッシュする予定だそうです。



## 市民活動センター オープンに向けて準備中!

福井銀行旧勝山支店跡に、8月1日オープンする「勝山市民活動センター」の使用及び運営に関する打合せ会が、このほど市民会館で行われました。

打合せ会には、市内を中心に活動する24の市民団体の代表者が参加。1階フロアの使い方に関する提案や閉館時間に関する要望、会議室の使い方に関する活発な意見などが出されました。

また、打ち合わせに先立ち行われた、センターの見学では、現在オープンスペースとしての使用を考えている1階フロア、3階にある会議室などを見学し、参加者からは「思っていたよりも広い」といった声もきかれました。



オープンが待たれる市民活動センター

今後市では、各種団体からの意見を参考に  
まちなかに  
にぎわい創  
出と市民に  
親しまれる  
センターを  
めざし、オ  
ープンに向  
けて準備を  
進めていき  
ます。

## 河川清掃を通じた 青少年の健全育成

勝山警察署が市内の各団体に呼びかけて企画した浄土寺川清掃奉仕が5月30日に実施されました。当日は中部中学校が例年実施している同活動に協力する形で行われ、約600名の市民が参加しました。

村上與志弘署長は、「街頭犯罪をいかに抑止するかが全国的な課題となっています。特に少年犯罪が全犯罪件数の5割を占めることから、少年の健全育成が将来の街頭犯罪の防止につながると考えられます。そこで、河川の清掃活動を通して奉仕の精神を養い、社会ルールを守る意識を育んでいきたいと思っています。」とのことでした。



河川清掃をする中学生とボランティア